

## 寒河江市中心市街地活性化センターの指定管理者候補者の選定結果

- 1 申請団体 1 団体
- 2 選定方法 選定基準に基づき、寒河江市公の施設に係る指定管理者審査選定委員会の審査を経たうえで、指定管理者の候補者を選定した。
- 3 選定結果

選考基準	項目	基準点	選定団体
(1) 市民の平等な利用が確保されること	1 施設運営に関する方針	3	3
	2 利用目的に沿った施設の有効活用方策	6	6
	3 自主事業による施設の有効活用方策	2	8
	4 個人情報の保護対策	3	3
	5 利用者への施設に関する情報の提供	3	4
(2) 施設の管理を安定して行う能力を有しているものであること	6 財務の健全性	5	5
	7 適正な人員配置	3	3
	8 人材育成及び研修の実施	3	3
	9 類似施設等の管理実績（管理実績や受託実績が不良の場合減点）	2	10
	10 緊急時の対策	3	3
	11 苦情対応及びトラブルの未然防止対策	3	3
	12 環境配慮の推進	3	4
(3) 施設の適切な維持管理に係る経費の縮減が図られるものであること	13 提案金額	2	2
	14 提案金額の実効性	10	10
	15 歳入確保の方策	1	2
合 計		52	69

## 【評価の理由】

(基準点を超える項目等の主な理由)

- ・「3 自主事業による施設の有効活用方策」については、各団体と連携を図った11の事業を延べ26回計画しているほか、単独事業として12の事業を延べ41回計画し、新規事業にも取り組む等、多彩で魅力的な自主事業を提案していることから「8」と評価した。
- ・「5 利用者への施設に関する情報の提供」については、ホームページの利用や、ソーシャルネットワークサービス（SNS）の活用（フェイスブック等）を提案しているほか、CMやラジオ等の従来メディア情報発信にも取り組むとしていることから「4」の評価とした。
- ・「9 類似施設等の管理実績」については、類似する施設の指定管理者の実績があることから「10」の評価とした。
- ・「12 環境配慮の推進」については、「ISO9001」、「ISO14001」、「SEESER」及びエコチューニング制度を取り入れた管理体制、省エネ診断を実施し、その結果に基づいた省エネ計画を策定、光熱水費及び燃料資料量3%削減を目標に取り組むことから「4」の評価とした。
- ・「13 提案金額」については、市で積算した管理経費と比較し、33万円削減（削減率0.4%）であることから、基準点の「2」の評価とした。
- ・「15 歳入確保の方策」については、自主財源の収益を管理経費に算定しているが、少額であることから「2」の評価とした。